臺灣日日新報
本日四頁
發行兼編輯人 佐々木
臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

新事態に對處する軍の方針決意を闡明
西尾總司令官が聲明

(南京一日發同盟)西尾總司令官は支那派遣軍總司令部編成の意義を明かにし皇軍出師の目的及び今後の新事態に對處する軍の決意を闡明し一日午後四時中外に對し左の正式聲明を發表した(寫眞は西尾總司令官)

支那派遣軍司令部發表、支那派遣軍總司令官聲明

帝國政府は再三聲明せる事變處理の根本方針に基き終始一貫抗日政權の徹底的潰滅を圖ると共に道義を基調とする東亞新秩序の建設に向ひ邁進し來りしが更に時局に即應し支那事變處理の完遂を期するため今回特に支那派遣軍司令部を編成せられたり、軍はその使命に鑑み在支諸軍を指揮し一貫せる方針の下に一意所期の目的を達成せんとす、これがため抗日殘存勢力は徹底的にこれが潰滅を期す、然れども無辜の民を愛しみ戰禍の囘復を圖り廣く同憂具眼の士と積極的に提携し以て新支那の建設に協力すべし、在支第三國の權益に對しては努めてこれを保護尊重すべく作戰行動中偶發すべき不幸なる事件に對しては誠意を以てこれが解決に當るべし、第三國に於ても特に軍が全力を擧げて困難なる作戰を遂行中の事實とこれに伴ふ必然の要請とを認識し事變下の現實は事變後の將來を拘束せんとするものにあらざることを諒解し進んで我が目的の實現に協力參加し來らんことを希望するものなり何等事變下に利敵行爲を敢てし或は我が作戰行動を妨害するものあらば軍はこれに對し斷乎たる處置を講ずることに躊躇せざるべし、今や全支に亙り和平反共の氣運漲れるとして起り更生新支那建設の機運は急に昂まるの秋廣く內外各界の人士は須らく帝國出師の目的が眞に東洋永遠の和平を求むるにあり又東亞新秩序建設の大理想實現の義に立脚するものなることを確認し東亞新秩序建設の大理想實現のため軍に對し與力協力の實を擧げんことを望む茲に不動の方針と決意とを聲明す

三十日南京入り
西尾總司令官、板垣總參謀長

【南京一日發同盟】事變處理の大任を雙肩に荷つて晴の赴任の途に就いた西尾支那派遣軍總司令官、板垣總參謀長は二十九日午後相前後して上海着同地に一泊の後、三十日午後零時卅分飛行機で南京入り、飛行場には山田中支軍最高指揮官以下各部隊長、日支官民代表等多數出迎へ兩將軍は沿道を埋める小學校生徒、在留軍人、國防婦人會、居留民等の感激的歡迎裡に會釋しつつ午後一時三十分〇〇に入つた

長沙市街を右手に
東方十八粁の地點を進擊中

【漢口三十日發同盟】汨水の渡河點を南岸より奪取し、更に粤漢線に沿ひその兩側地區の敵を猛追擊中の我が湖岸上陸部隊川與、福田、石橋、小森、島村、片岡各部隊は三十日夕刻長沙北方二十五粁に進出、敗敵を追つて東南に殺到し同日午後二時長沙市街を右手に望みつつ長沙東方十八粁の地點を進擊中である、飛行機からの偵察によれば同市街は既に人影なく敵が構築した長沙防衛も遂に空の言と化し去つた

長沙防衛を敵は斷念
神速果敢な我進擊に

【漢口一日發本社特電】蔣介石が不敗を誇つた湘贛第九戰區湘東地區を追はれて敗走する敵軍は我が水、贛、湘の三方面よりする神速果敢な進擊に今や第二線の長沙防衛を斷念し既に湘江及びその支流瀏陽河以南に退却しつつある

これは曩に南昌作戰で南昌北方の高地帶第一線陣地を支へ得ずと觀念した薛岳軍が南昌を放棄して撫州に退き、一方贛江支流撫河以南に逃走したのと全く軌を一にするものである、而も南昌は贛江を前面にし河川防衛の方法もあるが長沙は湘江の北岸でその術もなく長沙放棄は當然と思はれる、この結果敗軍は何處へ行くか湖南州を中心とする衡陽地區には既に敗敵が集結しつつあると傳へられるが、洞庭湖は既に我が無敵海軍の勢力下にあり、この湖水路を利して敵背を衝く事易々たるものであるので衡陽地區も今や脆弱地帶となり果ててゐるのだ、かくて敗敵は何處に向つてその活路を求めんとするか極めて興味ある問題である

湖南省政府は衡陽に移轉

【香港三十日發同盟】長沙の陷落を目睫に控へ支那當局は湖南省政府を包含する全軍事政各機關を二十八日湖南省南部の衡陽に移轉することに決定、二十九日より移轉を開始した、支那軍の長沙放棄は支那當局が防禦本營を衡陽と汎陽縣の二箇所に分散する企圖に出たもの

行幸を仰ぐべく奏請方を願出づ
裁判所構成法施行五十周年記念日に

【東京一日發同盟】來る十一月一日裁判所構成法施行五十周年記念日に際し司法省では當日大審院に天皇陛下の行幸を仰ぐことゝなり宮相は三十日午前宮內省に松平宮相を訪問、正式に行幸の奏請方を願出た 陛下には司法事務に關しては常々深く大御心を用ひさせ給ふがこの度の記念日に際しても畏くも行幸の御內意あらせられる御由に拜せる

練習艦隊
四日外國航海の壯途に

【東京三十日發同盟】海軍省公表 澤本中將の率ゐる練習艦隊は八月上旬來朝鮮沿岸旅順、大連、支那沿岸方面を行動し九月二十日橫須賀に歸港諸般の準備を進めつつありしところ十月四日橫須賀を拔錨外國航海の壯途に就くこととなつた、同艦隊はハワイ、南洋群島方面を巡航本年末內地に歸着の豫定

獨英兩軍空中戰
英機七機擊墜さる

【ベルリン一日發同盟】ドイツ軍司令部發表 三十日朝イギリス空軍は北海沿岸方面を空襲せんとしたがドイツ空軍は逸早くこれを邀擊二機を擊墜更に三十日イギリス機五機を全部擊墜又三十日正午ピッチュ附近にはフランス機一機を擊墜した

【ベルリン三十日發同盟】ドイツ軍司令部は三十日左の如く發表した

一、英空軍機は過去二日間スカゲラック及びカッテガット海峽に出動、沿岸四十五浬に對し爆擊を加へその一部を擊沈した

一、英國機一個編隊數十二機は北海沿岸に來襲し內二個編隊はドイツ艦隊を攻擊したが成果なく他の編隊はヴァンゲローゲ及びランゲオーグ諸島中間の東フリーデャ島附近でドイツ戰鬪機と交戰し英國機五機が六機は擊墜された、一方ドイツ戰鬪機二機は海上に不時着した

チアノ伊外相伯林へ
"國際會議の提唱"協議

【ローマ三十日發同盟】チアノ伊外相はドイツ政府の招請に應じ突如三十日午後六時ローマを出發ベルリンに向つた、同外相は一日夜ベルリン到着の上リッベントロップ獨外相と會見、イタリーが國際會議を提唱する事に關し協議を遂げ更に英佛兩國がこれに應ぜぬ時の獨伊ソ三國提携に依る對英佛作戰を協議するものと見られる【寫眞はチアノ伊外相】

伊太利の立場重大化

【ローマ三十日發同盟】獨ソ提携強化に依り東歐バルカン諸國はその強大な壓力を受け獨ソの勢力圏內に置かれるに至つたが一日ルーマニア外相ガフェンコ氏がモスクワに赴くに決したことに依りルーマニアもソ聯との間に新協定を締結することが豫想されるに至り引續き獨との間にも同樣の協定が出來る空氣が濃厚となつた、獨ソは今直ちに國境變更其他を要求する樣なことはないであらうがルーマニアに對し軍事的見地から協力を求めることは必至で獨ソの進路は漸く明瞭となつた、即ちチアノ外相のベルリン行きは獨ソ接近以後伊最初の重要協議であり獨伊兩外相は獨ソモスクワ會議後急速な展開を示した東歐バルカン關係の新情勢に關する討議を行つた後更にこれ等諸國との協力に關し重要協議を爲す模樣でこの會議でイタリー今後の態度が判ぜられることとなら、尙英佛兩國の強硬態度に鑑み平和工作成功の可能性が稀薄となつた現在今後は專らフランス一國を相手としてその戰意を喪失せしめこれに依り英國をも平和に引戾す一手が殘されてゐるのみと見られてゐる、然し今次會談ではこの點と他の一つは現在の英佛獨の敵對關係も變更し得ないものとして今後に處する獨、伊協力關係の強化が協議さるべく何れにするもイタリーの立場は愈々重大性を加へて來た

國會を召集して
ヒ總統重要聲明
最後の決意を發表か

【ベルリン三十日發同盟】ドイツ政府は三十日午後來週中に國會を召集しヒトラー總統より重要聲明が行はれる旨發表したが聲明するにと總統は二十九日の和平提唱に對する英佛側の態度を見極めた上右聲明で最後の決意を發表するものと見られる

佛軍發表戰況

【パリ三十日發同盟】佛軍司令部三十日發表 モーゼル河東岸における敵砲兵部隊は三十日も活潑なる活動を展開け、我が砲兵部隊又これに應じ敵陣に猛砲擊を加へ空軍も地上部隊に呼應目覺ましい活躍をなした

ヒトラー總統東部戰線視察

ソ、獨、土三國會談に羅馬尼も參加
ガフェンコ外相訪ソ

【ブカレスト三十日發同盟】ルーマニア政府は三十日ガフェンコ外相が一日モスクワを訪問する旨を發表した、確聞するに右訪問は目下モスクワで開始されてゐるソ聯、トルコ、ドイツ三國會談に參加しルーマニアの對外問題の調整を圖るものと解される、又官邊の情報に依ればルーマニアは既に第三國を通じソ聯はベッサラビア地方奪還の意向を有しない旨のソ聯の保障を接受したと云はれる

外交部長王寵惠熱烈な和平主張
腹心を香港へ 國民黨元老と協議

【香港三十日發同盟】某方面よりの情報に依れば國民政府外交部長王寵惠は熱烈な和平主張を發すると同時に腹心の魏道明を香港に派し二十九日香港に着いた魏道明は目下李石曾、蔡元培等國民黨元老と和平問題に關し種々協議を遂げてゐる模樣である、李石曾は最近佛印經由重慶から香港に到着し蔡元培は重慶要人達と意見合はず蔣介石數次の招請にも拘はらず過般來香港に滯在してゐたものである、尙香港金融市場は王外交部長の和平提唱說を好感を以て迎へて居り特に財界方面では右談話は重慶要人連が和平を切望してゐることを物語るものと解してゐる

波蘭大統領更迭
同時に新內閣も成立
駐佛波蘭大使館發表

【パリ三十日發同盟】駐佛ポーランド大使館は三十日ポーランド大統領イグナチー・モシスキー氏は辭職し、後任には前上院議長ウラヂスラウ・ラツキエウイツ氏が九月十七日附任命された旨三十日發表した、ラツキエウイツ新大統領は駐佛ポーランド大使館でポーランド要人多數出席の下に就任式を行つたが就任と同時にスクラドコウスキー內閣を更迭し在佛ポーランド軍司令官シコルスキー將軍を首班とする新內閣を任命した、新內閣顏觸れ左の如し

首相兼國防相　ウラヂスラウ・シコルスキー
無任所相副總理　スタニスラウ・ストロンスキー
外相　アウグスタス・ザレスキー
藏相　アダム・コック

英佛承認か

【パリ三十日發同盟】フランス政界はポーランド新內閣成立を以てポーランドの對獨ソ戰爭遂行の堅き決意を示すものとして歡迎してゐる、而して英佛兩國は第一次世界大戰でベルギー亡命政府を承認した前例に倣ひポーランド政權を承認することとなろう

ソ聯の對エ國示威急調

【ストックホルム二十八日發本社特電】ソ聯汽船メタリスト號擊沈事件を契機としてソ聯がエストニアに對し壓力を加へることは早くも豫期されたところであるが、二十八日當地アフトン・ブラデット紙は果然ソ聯のエストニアに對する示威、エストニア領內にソ聯港灣基地設置協定成立等を暴露しソ聯のバルチック海への攻勢急調に各方面を驚かせてゐる、エストニア政府は同國沿岸に不凍港を構築せんとするソ聯政府の提案を受諾したとするソ聯政府の提案を受諾したこれと共にソ、エ兩國間には廣汎な範圍に亙る通商關係の變更が行れるものと見られる、一方ソ聯はバルチック艦隊を總動員して出動準備を完了してをりソ聯軍艦數隻は潛水艦を從へて二十八日自國クロンスタット軍港を出發ソ聯汽船メタリスト號を擊沈したと信ぜられてゐるポーランド潛水艦オルツェ號の搜索を開始した、更にエストニア沿岸を巡邏するソ聯海軍部隊は更に強化されてゐる、他方ソ聯陸軍飛行機は二十七日ナルヴァ、タリン上空を飛翔したがエストニア側は軍最高司令部よりの命令により一發もこれに對して發砲せずソ聯の同國に對する示威は日に急調を示してゐる

最高米價の改訂

【東京三十日發同盟】農林省では三十日米穀配給統制法第四條に基く最高米價に關し左記諸點を改正する旨を發表したが、この程度の價格改訂で米出廻り促進に資するか否か頗る疑問とされてゐる

一、產地より都會消費地に至る米の運賃諸掛りの再檢討をなし東京、大阪の各府縣の運賃關係を是正したこと

一、地方長官で酒米指定を附したもの(小粒種等)は最高價格より除外し自然價格に依り價格抑制の實を擧げることとした、これは酒米が反當り收量が少く、然も災害に對する危險率が多いためである

一、一般最高價格は當該府縣產米の積出地に於けるレール渡、船足渡なる旨を明確ならしめ又移入地にてはレール渡、船足渡なる旨を指示し庭先相場に非ざることを明示したこと

一、米穀會社の米市場に於ける最高價格は九月三十日告示の一般價格より三十七錢上げなる旨を告示した

人事

▲春日井新一郎氏(東大農學部教授)▲三浦伊八郎氏(同)一日北投より來北(鐵道ホテル)一日高砂丸にて歸京
▲喜多長雄氏(臺東廳勸業課長)一日來北(鐵道ホテル)
▲川村臺南州知事 一日來北(鐵道ホテル)
▲砂松一造氏(商銀頭取)開港式參列のため一日基隆發海路花蓮港へ
▲和田正彥氏(臺銀頭取)同右
▲寬千城夫氏(臺銀重役)一日高砂丸にて上京
▲玉井新氏(三和銀行支店長)同右
▲岡谷頌吉氏(日本青年團幹事)一日來臺(香港)
▲久保仙氏(朝鮮鐵工所重役)二日空路上京
▲谷井勝之助氏(清水組重役)一日花蓮港へ
▲大師鉦雄氏(三菱鑛業調査課長)一日來臺(日之丸館)
▲橫山公雄氏(東京橫山工業所長)一日來臺(日之丸館)
▲河村本社長 一日夜基隆發花蓮港へ、三日朝歸北の豫定

天無口

ドイツとソ聯との結合は、世界始まつて以來の珍コンビと思はれるが、この「猪」と「赤熊」との合成に成る推進力がどの程度まで歐洲を引摺つて行くか、又この「猪」が赤熊と何時まで仲よくコンビになつて進むのか寸前尺闇の形だ▲ヒトラーの執拗な對英佛戰爭回避の態度は、どこまで本心で何處までが外交トリックなのか判斷がつかぬが、彼も恐ろしい先見の明ある人物だ。先の先を見越しての謀略工作だらうから滿更らバカにもなるまい▲一說には米國が英佛側へ參戰することを喰ひ止めるために特に戰爭回避のゼスチュアを示し、それで責任は英佛にあると天下に呼號した上で英佛が戰ひを挑むなら其の本格的の戰爭に入る心算で目下は其の素地を作るための身振りだ—といふ見方だ▲然しこんなのは理論的矛盾であり、英米佛の民主國家を肯かせるだけの論據は無いなぜなら波蘭を力を以て叩き付けてソ聯と共に其國土を分割したといふ事實に對し英佛が宣戰を布告したのだから、ドイツが英佛の對獨宣戰を取消すためには波蘭問題から先に解消して掛らねば論理が一貫しない。從て英佛が宣戰を自ら進んで取消す訳はない▲ヒトラーも此の位の事は疾く見透してゐるだらう。そこで英佛側に出來ない相談を持ちかけ、英佛が之を斥けたのをキッカケに本格的な戰爭をやりかける口實を作り、以てドイツ國民を奮起させる手段として打つてゐるのかも知れない▲兎に角他人の眼からは飛んでもない方向を睨んでゐるので第三者には其の眞意が容易に付度できない▲何れにせよ今次の歐洲戰爭は、少くとも其の序曲に於て謀略や奇計の戰爭であることがよく窺知される。

印度の援助望まば獨立を約束せよ
ガンヂー翁對英聲明

ガンヂー翁

【ワルダ(中部印度)三十日發同盟】英國の對獨宣戰以來印度民衆の英本國に對する態度は頗る注目されてゐるが國民會議派の長老ガンヂー翁は三十日聲明を發表し英國が若し印度の援助を欲するならば先づ多年英國の羈絆下に呻吟して來た印度に對し完全なる獨立を約束せよと強調した

英佛に對する土國の義務失效
土耳古政府が通告

【アンカラ三十日發同盟】トルコの獨ソ兩國への接近表面化しつつある折柄三十日確實なる筋よりの情報に依ればトルコ政府は三十日英佛に對し英佛が對ソ戰爭を開始した場合には英土、佛土兩相互援助條約に依つて生ずべきトルコ側の義務はその效果を失ふものである旨通告したと言はれる

南寧、潮州を襲ふ
海鷲南支に活躍

【上海三十日發同盟】海軍航空部隊發表—南支方面で二十八日海軍航空部隊は南寧(廣西省)攻擊を行ひ江岸の軍需品倉庫及び棧橋を爆擊これに甚大なる損害を與へた外南寧、欽縣間で多數の燃料車輛、軍需品車輛を爆擊しその大部分を燃上せしめたり、更に他の航空部隊は潮州(廣東省)附近の敵根據地及び保安隊本部を爆擊し多大の戰果を收めたり

奉節、恩施を急襲

【上海一日發同盟】我が海軍航空部隊は一日早曉四川湖北省境の奉節飛行場及び湖北恩施飛行場を急襲、巨彈を浴びせて軍事施設に多大の損害を與へた

祝花蓮港築港完成

東洋電化工業株式會社

東邦金屬製錬株式會社
本社 東京市麴町區丸ノ內二ノ一八昭和ビル

臺灣興業株式會社
本社 臺北州羅東郡五結庄四結二〇〇

新興窒素工業株式會社
本社 臺北市太平町二丁目九十七番地

東臺灣電力興業株式會社
本社 臺北市太平町二丁目九十七番地

祝花蓮港開港

發展目覺しき 花蓮港廳の概觀

花蓮港廳は臺灣の東部に位し東は海に面し西は重疊たる中央山脈を控へ全く東海の一別地の觀がある、廣表は東西約七里乃至十一里、南北二十五里、面積三百方里にしてその中約八割五分は山岳地帯に屬する、人口は平地並に番地を合せて十二萬餘人である、行政機關としては廳下一圓を統轄する花蓮港廳ありその下に花蓮、鳳林、玉里の三郡を置き郡の下に街庄を設置してある

産業 花蓮港廳の各種施設中目覺しき發展途上に在るのは何と云つても産業である、前述の如く廳下の總面積は約一割五分の平地を有するにすぎないので未だ觀るべき産業を見るに至らないが米作、甘蔗、黄色種煙草、落花生甘藷等普通作物の栽培は最も盛んにして生産額も逐年増加しつつあるが又一方特用作物である柑橘類、苧麻、蓖麻、棉花、黄麻、珈琲等の栽培も示唆に富む時期に到達し將來一大産業として斯業の大宗たらんとする形勢に在る各種總生産年額は八百万円に上りその中米二百五十万円甘蔗二百五十万円煙草六十万円等が主なるものである農會團體としては花蓮港廳農會を始め農事小組合、産業組合等の機關があり廳を中心として緊密なる連絡統制の下に斯業の振興に鋭意努力を拂つてゐる

高原廳長

林業 廳下の林野面積は四十三万甲に達してゐるが山岳地帯は一般に急峻のため未だ十分の開拓を見るに至つてゐないしかし中央山脈の六千尺の綫帶には紅檜、扁柏、櫸等の一大密林があり將來之れが開發が實現の曉には山林王國の觀を呈するであらう就中木瓜山の紅檜は花蓮港木材會社に依つて伐採搬出せられ年産數万石を出し又林田山の紅檜扁柏等も近く台灣興業會社の手に依つて伐採搬出されようとしてゐる樟腦は到る處の山間に繁茂し將來最も有望とされ又森林副産物等は到る處に豐富に存在してゐるが未だ十分の利用價値が發揮されず山地の開發は廳下の生産力増進上最大急務とされてゐる

水産業 廳下の沿岸一帯は太平洋の要衝に伴ひ魚族の回游に恵まれ豐富であるが唯一つの漁港をも有たぬため水産業は頗る幼稚で只僅かに定置漁業たる突棒漁業があるばかりでその水揚高も年益二十万円を出でないしかし待望の花蓮港築港第一期工事が完成し東海岸唯一の漁港がデビューするに至つたので茲に水産業は劃期的の一大飛躍を遂げ全島水産界に覇を稱へるの日も遠きを得ないであらう特に近く東部水産會社の設立に依り漁場の開拓漁獲品の工業化等も實現されるので廳下の新業は旭日昇天の概を示してゐる

工業 現在廳下の工業として見るべきは鹽水港製糖會社の製糖事業であるが花蓮港築港の完成を目指して豐富な電源を利用し花蓮港米崙の工場地帯には日本アルミニユーム、東邦金屬製錬、新興窒素、東洋電化、鹽水港パルプ工業の諸會社が相前後して工場を建設し又は計畫中であるから當業の工場が完成の曉には必ず數年を出でずして廳下の工業生産は著しく増加し名實共に工業地として有數のものになるであらう

鑛業 廳下の山脈地帯には天然資源頗る豐富で金、銅、石油等の埋藏量も少くないと謂はれてゐるが遺憾ながら未だ開發の緒に就いてゐない現在何と云つても最も有望視されてゐるのはタツキリ溪一帯の砂金採業であるしかし現在の採金方法は凡て舊式の猫流しで僅かに地下僅に數尺を掘鑿して採取するにすぎないが將來機械力を以て大量の採掘法が實施されるならばこの發展は期して待つべきである

移民村 廳下に於ける内地人移民村は吉野、豐田、林田、瑞穗の四ケ村である吉野村は明治四十三年二月の開村で最も古く現在は戸數二百戸人口千二百人に達してゐる村民の生業は農業で米作を主とし甘蔗、煙草その他の農業を營み經濟状態は頗る良好である十數年前にはマラリア及び米作の不況で大打撃を蒙り一時は經濟状態も極度に惡化し多額の負債を出したが村民一致協力して此の難關を突破し現在では既に負債返済の方法も定まり洋々たる希望を以て全村民事に精勵してゐる豐田村は大正二年四月の開設に依り現在戸數四十戸、人口七百名を有し農業は主として甘蔗で米作、煙草等の副業をやつてゐる同村は從來マラリア蔓延し村民の大半は惡病するといふ有様でその結果生業に大支障を來し而も他面水源水に不足を生ずるため圳路の改善が緊下の急務とされ總督局でも鋭意之れが對策を講究中である。林田村は大正三年二月の開村で今日まで二十五年を經過してゐる現在戸數百七十五戸人口七百五十名で主要産業は黄色種煙草の栽培である同村も開設直後はマラリア暴風雨の被害等で村民の打撃少くなかつたが苦難に堪へて發達を挽回し涙ぐましい努力を續けて生産の増加耕地の擴張を圖り今日の如き模範的移民村となつたのである瑞穗村は昭和八年の創設に係り移民村中の最年少の者である戸數五十人口二百五十名で黄色種煙草の栽培が生計の大部分である同村は他の移民村とその趣を異にし全村煙草耕作であるため他村に比し幾分の不安定な点がないでもない生活の安定と村の經濟力の増進を計るにはどうしても土地問題の解決が緊急案件とされてゐる

教育 花蓮港廳の教育機關としては花蓮港中學校、花蓮港高等女學校の中等學校を始め實業教育機關としては花蓮港農業學校がある初等教育機關たる小公學校は小學校十三、公學校二十あり兒童數は小學校二千七百名、公學校約二万名に達してゐる、社會教育事業としては男子青年團二十六、女子青年團二十四、青年學校六校あり、その他國語講習所九十八ヶ所生徒三千名に及んでゐる

社會事業 社會事業としては軍人遺家族の救護に相談機關たる軍事扶助會を始め無料宿泊所、行旅病人宿泊所の設備あり公共宿泊所一がある又出獄者保護機關としては台灣出獄者保護會支部が設置されてある、然し廳下の社會事業は決して幼稚の域を脱せず未だ事業の見るべきものがないが、人口の増加に伴ふ各種文化施設の整備と相俟つて斯業の將來も漸次改善が加へられ面目を一新するに至るであらう

土木業 廳下に於ける都市計畫の確立してゐる市街は花蓮港、鳳林、玉里の三ケ處である三者とも都市計畫區域内の土地は國有地である、花蓮港は明治四十三年起工以來總額三十四万七千餘円を投じ道路延長八千九百間、排水路延長一万五千間、建物敷地埋立面積七六百間、橋梁五ケ所を竣工し玉里街は大正十一年起工以來總工費四万七千円を以て道路延長二千九百間の内二千六百間餘、下水延長三千八百間の内二千七百間餘、排水路延長二百四十間の内百七十間及橋梁一ケ所を竣工し全計畫に對し道路八割六分下水七割二分排水路七割一分の步合である、鳳林は昭和元年より起工總工費二万四千餘円を以て道路延長二千間の内八百三十餘間、下水延長四千七百間の内二千八百餘間を竣工し全計畫に對し道路三割九分下水四割の步合である

廳下の電力は花蓮港電氣會社の供給に係るが鹽水港製糖會社の工場所在地に於ては會社から、壽及馬太鞍電氣利用組合に對して供給してゐる近年廳下の地理的豐富資源に着眼し企業家の進出するもの多く昭和十二年度に於て日本アルミニウム會社工場設立が決定し目下工事中である、尚日本アルミ、東邦金屬製錬、東洋電化、新興窒素工業、鹽水港パルプ工業の五社出資に依る東台灣電力興業株式會社は廳下各所の河川を利用し昭和十四年度より第一期發電計畫に着手し昭和二十年度には全島一の工業地帶を出現せんとする趨勢にある

花蓮港廳舍全景

熱帶農業の新天地 玉里郡の現況

地勢及沿革 玉里郡は花蓮港廳の南部を占め東は海岸山脈を以て台東廳新港郡に境し西は中央山脈に依つて台中高雄二州に接し南は台東廳關山郡に隣接し北は鳳林郡に接してゐる地勢は山地多く管内に秀姑巒山外三千尺以上の峻峰九座あり四面山岳を以て圍まれて一大盆地である廣表に林野面積九万九千八八甲農耕地七万七千甲其他四千九百甲計十四万九千四百甲に達してゐる

本郡の沿革は明治二十八年八月台南民政支部台東出張所所屬に屬し翌年台南民政支部台東支廳台東撫墾署の管下となり三十二年台東廳璞石閣辨務署設置官吏派出所が置かれ三十四年花蓮港に台東支廳を置かれたので同支廳の管下に屬した四十二年璞石閣支廳を置かれ大正九年の地方制度改正に依り玉里と改め玉里支廳を設置昭和十二年十月地方制度改正に依り玉里郡の設置を見るに至つた

街庄行政 郡下行政區劃は玉里街及富里庄の一街一庄に戸口は玉里街戸數二千七百七十戸人口一万六千百餘人富里庄戸數一千七百四十戸人口一万四百餘人であるその他行政區域の番地二十二區あり昭和十二年十月郡制實施以來日尚淺きに拘らず地方公共團體の制度に面目を一新し又事變に際しては銃後の後援に協力し皇民としての信念を高め時局認識を一層深めつつある

教育 本郡は熱帶圏内に屬し熱帶有用作物が國策作物として重要性あるに鑑み昭和十四年九月玉里國民學校熱帶農業科を設立し農家中堅青年の養成に努めてゐる管内に於ける小學校二校で兒童數二百八十名公學校數七校兒童數二千百名であり就學步合は平均男六〇%女五五%三九である 社會教育機關としては男女青年團同國語講習所、助長機關としては民風作興會、青年學校あり男子青年團數六團員七百四十名で女子青年團數六團員四百名である國語講習所十八あり生徒數一千百名に上り又簡易國語講習所十四ヶ處あり生徒八百三十名を有す 社會事業としては淨光會同仁會等の隣保教化事業、貧民救助機關があり社會安寧を保つ上には玉里奉公會等がある

農業 郡下は農耕地面積は水田三千二百九十甲畑二千四百九十六甲で昭和十二年度農產總額は二百万円に達してゐるその內水稻百五十万円、落花生二万六千円甘蔗十四万四千円であるその他國策作物である苧麻、黄麻、棉花等の栽培亦頗る盛んでその將來面積は三百五十甲に上つてゐる農事獎勵事業としては米種改良事業、蔬米改良事業、農事小組合の設立及強化堆肥舍建設獎勵小作慣行改善等がある就中產米の改良事業に關しては普及農會の施設と相俟つて播種田短冊苗代、稗拔事業獎勵は元より種籾倉庫の建設、優良種籾の交換、共同苗代、籾乾燥場等に依り米種の改善を斷行して品質の向上と收量の增加を圖り昭和十四年度には街庄を督勵し積極的に籾乾燥場施設を獎勵し產米改良の徹底を期してゐる郡下に廳下唯一の熱帶圏に屬し產業に對する特殊の使命に鑑み熱帶產業振興策上郡下に適應する各種作物及園藝作の適否試作又は栽培肥培の方法を調查し適應する新品種の發見をなし生產の增加を圖る目的で昭和十三年度に於て玉里街に特用作物試作場を設け棉作指導圃及同原種圃を併置し翌年度更に試作場を玉里支場と改め發地灌水盆地は廣袤四千甲を有しアッサム茶、キナの栽培に適し且つ畜產にも適してゐるので今後の發展は特に期待されてゐる

林業 郡下の林野面積十三万六千七百甲で熱帶林より溫帶林に亙つて各樹種が生育する林產の主なるものはタブ、楠、欅、百日紅、胡麻、桐、センダン、カタン、竹林、藤、月桃、割籐等で年產約十万円である 郡下の民行造林面積十六甲にすぎず造林の希望者年々增加しつつあるも適地は凡て官有地で土地の處分行はれぬため斯業の發展を見ないのは遺憾である農村の安全上薪炭備林を設置し適切な指導を講ずることが緊急である

畜產 郡下は牛五千五百餘頭、豚一万八百餘頭、家禽四万二千羽、山羊九十七頭を有し生產總額二十五万円に達し年々增加を來してゐるが自給自足である、將來は畜產の增殖と共に品種及個體改良を圖り郡外への移出を企圖して街庄に種豚購入、牧畜組合設立補助、種豚、蔬菜種子の無償配付等をなせしめ郡に於て綜合品評會を開催して斯業の發展を期してゐる

商業 本郡は主として農業本位で商業は地理的關係上花蓮港に吸收され卸商がなく小賣商が大部分を占めてゐる隨つて郡下商勢の消長は地方農村に於ける購買力の消長に左右され易いが花蓮港開港と同時に交通の便開け又河川整理、產業道路の完成、生產技術の改良、耕地の擴大により人口の增加を促進し金融も潤澤且つ利便となり近き將來商業は必ずや高度の發展を遂ぐるに至るであらう

工業 郡下の工業は交通不便のため進展で限られ特に見るべきものなく澱粉、陶器、製材、籾摺精米、製油、製糖、鐵工、家具製造、竹細工、籐細工、石灰製造等である澱粉、陶器、製材業を除く外は企業組織小規模なるも近く製糖工場の建設を見カッサバ澱粉及び苧麻、棉花は栽培適地たる關係で新興業として注目される又水力電氣はタビラ溪、ラクラク溪、清水溪、秀姑巒溪の各河川に賴る豐富で將來の利用と相俟つて大工業勃興の要素を成してゐる

金融 金融狀態は諸物價の昂騰と新規事業の勃興に依り概ね良好である金融機關としては玉里街及富里に信用組合各一あり昭和十三年度に於ける組合貸出總額二十七万五千円、貯金二十万九千円に達し大勢は順調に推移してゐる

玉里郡役所

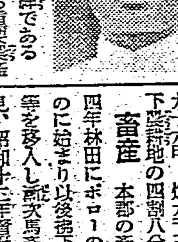
鳳林郡の展望

沿革 鳳林地方は古來原生の密林でアミ族の狩獵地であつたが今より五十年前花蓮港方面から移住して來た本島人に依つて次第に開拓されるに至つた、鳳林の名稱は從來馬里勿と稱せられたが領台後間もなく當地方視察者が蔭木蒼々として西飛鳳が巨木に纒着し恰も鳳凰が翼を張つたやうな有様を見て鳳林と稱したのが地名に變更するに至つたといはれてゐる、明治三十九年十一月六階分遣所警察官吏派出所を鳳林に移轉し大正三年花蓮港璞石閣間の鉄道開通と相前後して林田、移民の移植と共に鳳林市街を形成し大正五年鳳林支廳を置いた、同九年地方制度の改正に依り支廳を廢して花蓮支廳に屬し昭和二年再び鳳林支廳の復活を見更に同十二年十月地方制度の改正に依り鳳林郡を新設し新社區の一部を除きたる支廳の區域を郡として庄制を敷き鳳林、瑞穗、新社の三庄を管轄する郡制の施行を見るに至つた

鳳林庄は郡役所所在地で東西一里十三町南北七里十八町面積一三、七八八六方里、戸數三、六七六、人口二〇、七〇〇人である、產業は米、甘蔗、煙草、落花生、甘藷等で年產一、八四一、七四三円(昭和十三年度)に達してゐる官公衙のおもなるものは鳳林郡役所、鳳林庄役場、郵便局、殖產局附屬蕃苗養成所、信用組合、鹽糖大和工場東台灣產業會社等である、庄長は鳳永昌氏助役山崎林太郎氏である

瑞穗庄は面積一二、三五四三方里戸數二、四一五戸、人口一三、一六二人である、產業は米、甘蔗、落花生、煙草、等で年產額一、〇九七、七一八円で將來は苧麻、珈琲、棉花等の特用作物も有望である庄長は邊文吉、助役兼會計役蔡紅毛氏である

新社庄は郡の東部に在り海岸山脈を背負ひ耕地に乏し面積一〇、六五八二方里、戸數四一四戸、人口三、一〇四人で產業の見るべきものも全くなく、只台東廳に通ずる海岸道路が將來開鑿される曉には產業も開發を見るであらう、庄長深城忠一、會計役張吉亭である



大塚鳳林郡守

產業 郡下に於ける重要農產物は米、甘蔗、煙草、落花生、甘藷等で將來重要特用作物としては棉花、芭蕉、珈琲、苧麻等がある昭和十三年度に於ける農產物の收量及價格は三百九十万円に上つてゐるが主要農產の收量及價格は左の如し

	甲數	收穫	價格(千円)
米	四、七六六	五七、三二九	一、三四四
甘蔗	二、三二四	二〇七、四〇七、六五〇	一、二〇四
甘藷	七五一	三二、三五一、六三〇	一〇〇
煙草	三二六	六三四、三八六	四三三
落花生	一、〇六八	一、三三七、八八八	三七
果物	一五五	二、八三三、七〇一	一〇九

農業戸數は昭和十三年度末に於て三千二十七戸、耕地面積は田四千九十六甲、畑九千三百甲に達し郡下耕地の四割八分に當つてゐる

畜產 本郡の畜馬事業は昭和四年林田にポローの貸付を受けたのに始まり以後郡下馬無償交付馬等を移入し漸次馬產技術の向上を見、昭和十三年督府より新社花馬の貸付を受け林田馬產組合を設立し十二年秋からは優秀な產駒を見るに至つた產駒の增殖に對する施設としては林田に獎勵馬場の設備を急いでゐる、牛は草生地の縮少と共に漸減の傾向を示し頭數七、八七八頭で水牛大部分をしめてゐる、生產は新社及奇美の山地を利用し畜牛組合を設けて獎勵し明年度より和牛を移入し肉牛の產地たらしめる計畫である、養豚は一般に行はれ飼養戸數四千戸頭數一万四千頭に上つてゐる、將來は一戸當五頭を目標として種牡豚の增殖を圖る方針である

林業 郡下の林野面積は八十万二千甲で保安林六ヶ所面積二千五百甲である、蓄積は針葉樹二千四百四十万石濶葉樹七千三百万石である 造林は官民有を合せ六百甲内五百甲は官營である、昭和十二年度より林田山事業區に國直營として杉及び樟樹を造林してゐる、最近日本樟腦、杉原產業、台灣興業等の各會社が擧つて造林計畫を實施し郡下の造林事業の將來大いに見るべきものがあらう

工業 工業は鹽水港製糖會社の大和工場に於ける製糖、瑞穗產業の澱粉、台灣興業のパルプ工業用材、住田物產會社の珈琲製造業である この他精米工場二十七、精米高五十二万円に上つてゐる、特殊工業では花蓮港電氣會社出張所あり鳳林山麓に水力發電所を有す

產業組合 產業組合數は信用竝に信用兼營六、事業組合四である、その主なるものは鳳林信用販賣購買利用組合、林田組合、上大和組合、瑞穗組合、富田組合、馬太鞍電氣購買組合、豐濱、新社大港口各畜牛販賣購買利用組合で組合總員數二千五百八、出資口數九千九百口、出資金十七万円、貯金六十万円に達してゐる

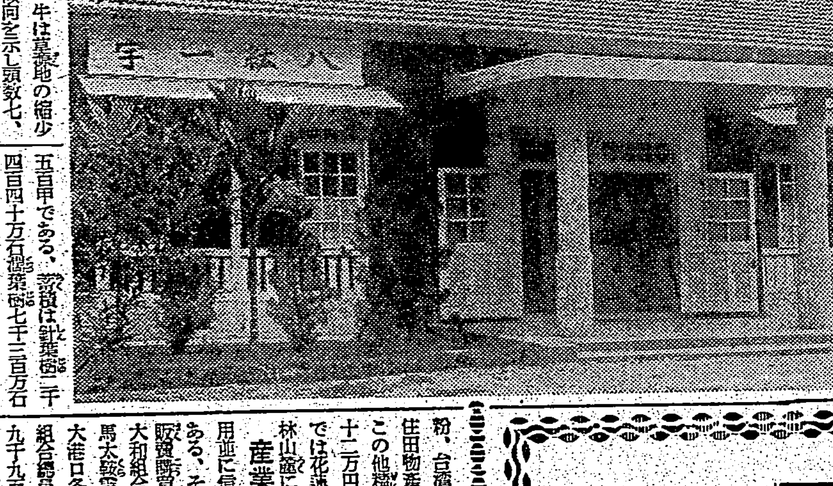
水產 管內沿岸に旗魚、鰹、鰺田鰹の魚族に恵まれ有望な漁場を有するも交通極めて不便のため發達せず僅かに鰺田鰹の大敷網漁場で龜甲の生產位なものである、漁場數四ケ處製造高一万四千円その他鰹魚、草魚の養殖が行はれてゐる

移民 林田は大正二年の建設で廳下に於ける官營移民最後のものである、昭和十三年末戸數百七十八戸、人口七百九十八人、耕地田三百六十甲、畑三百八十甲、園產額四十五万六千円である 瑞穗は專賣局花蓮港支局の指導に依つて煙草耕作を主として昭和八年八月建設されたもので現在戸數四十一戸、人口百六十九人、耕地田三十甲、畑三百甲生產煙草十万円に上つてゐる

教育概況 昭和十四年四月末現在小學校は鳳林、林田、上大和、瑞穗の四校で學級數十三、兒童數五百名である、公學校は鳳林、富田、田浦、瑞穗、大港口、奇美の八校で學級數七十二、兒童數四千二百名就學步合五八、三八%である 社會教育機關としては青年學校、男女青年團、國語講習所があり國語講習所は二十九ケ所あり生徒三千五百名に上り成績の見るべきものがある、是れは會及區國民會と協力して「皇民化は國語から」を標語として之れが普及に邁進してゐる、部落全般の改善については部落振興會を設けて二部落を指定して部落全般の改善振興を圖り他の模範たるべき部落を形成することに努力を拂つてゐる

土木 郡下の各河川は未だ治水の施設全からずその流域は廣漠たる砂礫荒廢地を來してゐるが近年督府では大規模の堤防新設を實施してゐるので各河川に實現の曉には數千甲の砂礫地は忽ち耕地と變じ郡下の產業は飛躍的發展を見るに至るであらう 道路の幹線は記念道路及上大和台東道の二線がある記念道路は御大典記念事業として東部住民の熱誠的勞力奉仕の結果開鑿したもので台東線に沿ふて郡の中央部を花蓮港より台東に通じてゐる、郡當局では昭和十二年七月道路愛護會を組織しその機能の發揮と郡民を一丸とする勞力奉仕とに依つて路線は全の整備するに至つた、只その區間各河川には橋梁の架設ないため道路の利用價値が十分發揮されないのは遺憾である、上大和台東道路は上大和から海岸山脈を横斷し更に海岸に沿ひ台東に通ずるもので台東廳界迄九里十町である、昭和十一年度より四ケ年の繼續事業として開鑿に着手し十四年度は郡部民を總動員して工事を實施中で之れが完成の曉には交通、產業其他各方面に亘り劃期的發展をもたらすものとして多大の期待をされてゐる

名所舊蹟 郡下は溫泉に恵まれ郡に於て管理する瑞穗溫泉は公共浴場で客室の設備もあり一般に知られてゐる、最近には万里橋溪の上流に湧出する溫泉は湯量豐富なことと無色透明な湯質に依つてその名聲次第に著はれ目下台灣興業會社では万里橋驛から溫泉に至る間の軌道敷設中で近く完成を見るべく、之れが實現の上は花蓮港から約一時半で達することが出來同溫泉を中心として同郡は花蓮港の郊外として一日の清遊をたのしむ絶好の慰安所として將來の發展が嘱目されてゐる



鳳林郡役所

名實共に廳下第一 花蓮郡の偉容

位置及地勢 花蓮郡は花蓮廳の北部に位し廣袤百二十八方里で全廳下の四割二分強を占め山地面積廣大で平地は全面積の一割三分にすぎない西部一帶は中央山脈及其の枝脈起伏し山岳重疊一万尺以上の峻嶺十餘峰を算し東方には海岸山脈あつて中央山脈と竝走し河川は木瓜溪、チアカン溪、花蓮溪、サバト溪、三棧溪タッキリ溪、啁水溪を主なるものとする是等は多く源を中央山脈に發し概ね急流にして山岳の間を迴流し下流に至つて數條に分れて平野の間を貫流してゐる

戸口 昭和十四年八月末郡下總戸數は一三、九九九人口六二、三七一人で全島の約五割を占めてゐる人口増加の趨勢を見ると近年は一年間約二千人位である內地人一人に付本島人二八四人の比較は內地人一人に付本島人一二人の割合で內地人の比率の多いことは全島中第一位を占めてゐる本島人は福建人廣東人の二種族の外本島古來の土著民の熟蕃がありて平地に住し高砂族はアミ及タイヤルの二族でアミ族は平地に居住しタイヤル族は中央山脈一帶の行政區域外山地に居住してゐる

交通及土木 東台灣の交通は從來總督府命令航路として每月基隆、高雄間往復十二回の汽船就航を見たが暴風雨の襲來には海陸の交通杜絕し孤島の感あり陸上交通路としては蘇澳花蓮港の蘇花道路と台東台北間の航空路が開かれ、東部の交通は面目を一新するに至つた、九ケ年の日子と七百万円の巨費を投じた花蓮港築港は昭和十五年三月を以て竣工の見込みこれが實現の曉には更に東部の開發期して俟べきものがあらう、河川法が本島に施行されたると同時に郡下に於ける河川のとして認定されたのは木瓜溪、チアカン溪、花蓮溪で更に鳳田川として認定を受けたのはサバト溪である以上の河川は洪水期には氾濫し流域地帶の被害は名状すべからざるものあるに鑑み總督府は改修工事に着手し、工事の修了を見たものはチアカン溪の鳳田堤防、花蓮溪の壽堤防、サバト溪の佐倉堤防等で工事中のものではサバト溪及花蓮溪堤防がある

電氣 郡下に於ける電力は花蓮港電氣會社の經營に係り外に鹽水港製糖會社の經營庄内のみの供給がある近來郡下電力資源の豐富なるに着目し各種企業家の進出目覺しく目下決定せる會社では日本アルミニウム會社、東邦金屬製錬會社、東洋電化工業會社等である

農業 郡下に於ける昭和十二年末農產總額は三、九三三、五四七円で米一、七六六、五四四円甘蔗一、五九七、八八六円甘藷九、四九四円落花生一二九八二四円等が主なるものである耕地面積は三一、八六七・六六甲畑五〇五、九六甲で農家一戸當耕地面積を見ると田一・一甲畑一・五甲計二・六甲に當る尚各所に散在する四、六〇〇甲に亙る原野山腹傾斜地の開拓各河川流域に沿ひ適所に護岸工事を施す時は更に廣大なる耕地を造成し得るであらう

米作に對しては多年品種改良及作付面積の指導獎勵に依り品質の向上と作付面積の増加收穫の増進を來した蓬萊種の作付は總作付面積の〇、三二四に達し殊に吉野第一號は品質佳く販米用及釀酒用として花蓮港專賣局に納入してゐる 甘蔗は郡下農產の二大宗にして製糖會社の積極的獎勵と耕作者の熱心な認識に依り漸次作付面積增加し昭和十三年十四年期に於ける作付面積は製糖會社原料採取區域二七九八、三七甲で外に全部採苗園二二五五、八五甲、舊式糖廍一二三一九甲である 煙草耕作は郡下各移民村に限られ副業として作付してゐる其の成績は移民村の經濟に多大の影響を來してゐる 郡下には柑橘栽培の適地も多いが幼稚にして成績徐々たるも將來に於て有望視されつつあり最近に於ける栽培面積は三〇・六一甲、收穫高一四、六五〇個價格一三、九五七円である

畜產 馬は氣候風土の關係上その飼育に適するため督府に於て馬政二十年計畫に基き蕃殖の目的で吉野、豐田の移民村に種牡馬の貸付及種馬所を設け更に吉野牧場內に督府種付所を設け貸付牝馬に種付をなしてゐる、現在の頭數は合計一八一頭である吉野、豐田では馬產組合を設け產馬の改良普及に努力してゐる、牛は水牛、黄牛、印度牛、洋牛、雜種牛等で飼育頭數は農家一戸當二頭の割合であるが、大牛は高砂族で不良牛も相當あり數年前より淘汰牛改良に盡力し成績良好である 養豚は農家一戸當飼育頭數四・五にすぎず自產自給の域に達せず每年千頭餘を管外から搬入する狀態で各地に養豚組合又は農事小組合を設けて指導と品種の改良を行つてゐる

花蓮郡役所

林業 保安林に水源涵養林、土砂扞止林、飛砂防止林、防風林、風致林等あり造林は官營では保安林造林の外督府營林所直營のものがある、民行造林は見るべきもののないため種苗の無償配付、造林實業者に對し獎勵金の下付をなす等極力獎勵指導しつつあり、次第に面積も增大し昭和十三年末に於て五八七甲あり林產の主なるものは用材、薪炭材、黄藤等である花蓮港木材會社の事業地たる木瓜山は林石針葉樹〇〇万石と稱せられてゐる

水產業 水產業は郡下沿岸線が斷崖のため大敷網漁業の外見るべきものがないが築港完成の曉には本格的の漁業勃興の機運に向いてゐる定置漁業は鰺田以北漁場二十六ヶ處あり、水產製造としては鰺田鰹節、油鰺の丸明鹽煮鹽漬等で產額は鰹節一〇、三七五斤、鹽煮六六六、八九一斤、鹽鮮二七六八三斤等である

商工業 工業としては製糖、製材、精米を主として電氣、籐竹細工、木工、鐵工、製油、澱粉等之に亞く花蓮港から移出又は搬出される物資は砂糖、木材、酒精、葉煙草、米、樟腦、樟腦油等で年額千四百六十万円、又移入及搬入するものに肥料、煙草、金物、セメント、綿布、石油、木材、雜穀等で年額五百万円に上つてゐる

金融機關の主なるものは銀行、信用組合、無盡業、質屋、賣藥等である、信用組合は花蓮港信用組合の外二、信用兼營八、單營五である、花蓮港信組は大正五年の設立で組合員數二百六十三名、出資口數三千七百六十七口、拂込出資七万四千五百円、貯金總額九十八万円、貸付金高六十三万円、役員は組合長理事吉村佐平、專務理事板本伸之氏である

吉野村信用販賣購買利用組合は大正九年の創立に係り組合員數二百七名、出資口數千五百二十九口、拂込出資金二万八千八百円、貯金總額二十五万一千円、貸付金總額四十七万七千円で吉野內地人移民のみを以て組織し創立當時は信用のみの事業を經營せるも昭和組合の事と四種兼營を實施し今日に至つてゐる、一切の方面に繁盛を延し將來共同浴場及共同炊事の計畫もある、役員は組合長清水半平、專務理事西村健之助である

壽信用販賣購買利用組合は昭和十一年の設立に係り現在四百四十五名の組合員を有し日に月に健實なる經營に依つて發展を見てゐる特に青田賣買防止策として昭和十四年第一期作より肥料の共同販賣をなし又米穀の共同販賣計畫中である、役員は組合長細井治三郎、專務理事岡村毅吾である

鹽糖花蓮港購買組合は鹽糖從業員を以て設立し生活必需品その他各種物資を購買し市價より廉價で配給し共存共榮の趣旨で組合員中心主義を以て經營してゐる役員は組合長竹下彪、專務理事作本密五郎である

東部信用組合は大正六年の創立に係り現在組合員四百八十一名、出資口數四千百六十一口、拂込出資金八万円、貯金總額二十四万四千円、貸付總額四十七万四千円に達してゐる、本組合は花蓮港街に於ける本島人のみの組合で役員は組合長理事許聰敏、專務理事張石如である

花蓮港勸民信用組合は昭和十二年の創立で組合員千四百五十一名、出資口數七千二百三十一口、拂込出資金三万六千円、貯金總額三千一万四千円、貸付總額二十八万円、役員は組合長理事東有恒、專務理事村田習である

豐田村信用販賣購買利用組合は大正十一年の設立で創立當初數十戸その他の災害で苦境に陥つたが相互扶助の精神を以て一致協力し着々好成績を收めた役員は組合長理事伊東道之助である

平野信用販賣購買利用組合は昭和十年の創立で創立前に青田賣買行はれ一般農民は非常な困窮を來したがこれが防止策として肥料の共同購買を始め現在では區域內に於て青田賣買の絕跡を見るに至つた役員は組合長吳守堂、專務理事吳林利流である

祝花蓮港開港

本社　東京市麹町區丸ノ內東京海上ビル新館

日本アルミニウム株式會社

工場　高雄州高雄市戯獅甲

花蓮港工場建設事務所　花蓮港廳花蓮港街

待望の花蓮港築港 けふ晴れの開港式
本社が贈る祝賀ビラ十萬枚を 臺灣國防義會機が上空より撒布

東部臺灣三十万住民が一日千秋の思ひを以て待望久しかりし花蓮港築港は、東臺灣の交通、經濟、産業その他一切の發展に文化施設を根柢より齎して燦々たる黎明の門出も勇ましくスタートすべき重任を招來する花蓮港築港、約十年に垂んとする長年月と工費七百數十万円の巨額を投じて日本内地にも未だ其類例を見ざる世界に誇るべき花蓮港築港、あゝその開港の日は東部臺灣住民の歡喜と感激と祝福の坩堝の中に遂に到來したのである

此の光榮と祝福に充ち滿ちた晴れの花蓮港開港式は仲秋の氣爽快な本十月二日午前九時を以て新裝成れる埠頭の式場に於て總督代理森岡總務長官以下内地及全島の官民、來賓及び地元の主立つた人々八百餘名を網羅していと盛大に擧行されるがこれより先き同日午前七時を期し臺灣國防義會航空部のユンカース機がこの日の祝賀の先陣を承けて花蓮港上空を飛翔することとなつてゐるが本社ではこの擧に協贊して同機上より祝賀ビラ十万枚と紙製パラシュート五百枚を託して上空より撒布させることとした、九月卅日午後四時を期し米崙公園に於て築港工事殉職者慰靈祭が執行され又翌十月一日午前九時には花蓮港神社にて奉告祭が執行され引續き花岡山公園内の故[illegible]氏銅像前、米崙の故江口良三郎氏銅像前又東臺寺に於ては故賀田金三郎翁に故[illegible]社長への奉告祭が何れも營まれた

開港式參列の名士を乘せて武昌丸
一日夜九時基隆出帆

【基隆電話】基隆、花蓮港間に一日擧行される晴れの花蓮港開港式に出席する大津參議官、村田大阪商船副社長、加藤台拓社長、和田台銀副頭取、杉本台電專務その他全島各地の代表者六十餘名および一般船客など約三百人の商賓で一日午後九時基隆商船埠頭を出帆した

船賃割引はデマ
本島人商船へ殺到

【基隆電話】花蓮港築港晴れの開港式をめぐり基隆、花蓮港間の定期船乘船賃が片道三円五十錢のところを往復三円に割引されるといふデマが一部本島人間に何でも一日から飛び[illegible]一日は武昌丸が開港式出席者多数を乘せて出帆するといふので商船基隆支店ではその手配りに忙殺されてゐる折柄、このデマを信じて切符を求めに押しかけた本島人が百四、五十名に上り、船客係に詰めかけて"アヤフヤな商船で"早く賣れ賣れ"が先きだ"と大騷ぎを來し、係員を手古摺らしてゐる、因に商船では何等乘船賃の割引は實施してゐないのでこれは全くのデマである

花蓮港へ着
森岡總務長官一行

【花蓮港電話】森岡總務長官一行は一日午前九時佐久間神社に參拜、小雨の中をタビト出發で天下に名だたる五千尺の斷崖絶壁タロコの大斷崖に差掛れば森岡長官も驚嘆から降りて徒步で此處を通過し、午後二時バタガン駐在所着、交易所で高砂族の使用する器物等を覽て晝食をなし二時四十分同所發、途中に於て東台灣電力會社の高橋技師、交通局高台技手より取入口、堰堤計畫を聽取して四時二十分頃タロコ茶屋に到着、記念碑に"五千尺斷崖縣頭に立ち見れば霧分け登るタッキリの流"と一首の歌を書きつけ五時正く仙巖橋下から自動車でタッキリの砂金採取狀況を視察、農場の點を眺めた頃花蓮港に入り花蓮港神社に參拜、午後七時頃鐵道俱樂部に入つた

聖上の行幸を奏請
明治神宮國民體育大會に

【東京一日發同盟】國民の體位向上に深く大御心を注がせ給ふ天皇陛下には今秋の明治神宮國民體育大會（十月二十九日から六日間）が厚生省主催の下に擧行されることとなつたのを御満悦に思召されると承はるが厚生省では第一回の同大會に際し畏くも天皇陛下の行幸を仰ぎ奉ることになり小原厚相は三十日午後宮中で松平宮相と會見奏請方を願出た、行幸の御日取に就ては菊花薫る明治節の前日十一月二日になるものと承はる

吉野の賑ひ
後醍醐天皇六百年祭

【吉野一日發同盟】建武中興の御聖業を偲び奉る後醍醐天皇六百年祭並に吉野神宮御鎭座五十年祭は一日吉野山吉野神宮で盛かに執行され吉野神宮奉讚會々正[illegible]平、酒井東氏と内相代理岡崎參與官、明治神宮宮司有馬大將、三島奈良縣知事を始め地元全國相代表等參列の下に先づ午前八時二十分より御祭神緣りの官幣社十五社の神饌奉納者挨拶あつて本祭に移り參拜獻饌に次ぎ六百年の昔をその御世に[illegible]吉野町は山中奥の盛事を偲び奉る數々の催しに沸き返る賑ひを呈した

十一宮樣方 御台臨
羽田の愛國機獻納式

【東京一日發同盟】一日羽田に於ける愛國機獻納式には[illegible]總長宮殿下を始め奉り十一宮樣方が御台臨あらせられた

愛國機獻納式
東京大阪で擧行

【東京一日發同盟】全國民の熱誠を罩むる獻納陸海軍愛國號九十七機を全日本發百五十機に對する命名式は一日東京大阪で盛大に擧行東京では午後一時二十分から羽田飛行場で陸軍側以下陸軍係官參列九十七機に命名し既に獻納者に感謝狀を傳へ[illegible]十數万の群衆の頭上に宣傳飛行を行つた

主人思ひの實直な青年
基隆市出身の福田步兵一等兵 南支戰線で名譽の戰死を遂ぐ

【基隆電話】基隆市眞砂町三二福田吉五郎氏の步兵一等兵は去る九月十八日南支某戰線において名譽の戰死を遂げた旨一日基隆市役所に公報があつた、福田一等兵は臺北出身で、それまで約十年間基隆市日新町二丁目中尾ワンキ店に奉公店主老夫婦から並ならぬ信頼と愛情を受けてゐた主家思ひの青年であつた、中尾家を訪へば老夫人のツルさんは語る

御國のためお目出たいやら、悲しいやら、何と申上げてよいやら……眞面目な實直な子でした 私ら夫婦もよる年なみで何もかも吉五郎どんを頼りにして目出たく凱旋してくれたら孫娘を嫁にしてと、手柄を立てて無事に凱旋

基隆驛頭の歡呼
除隊歸還の勇士を迎ふ

【基隆電話】基隆出身の〇〇部隊除隊兵〇〇名は一日午前十時五分基隆驛着列車で武勲に輝く晴れの凱旋をなした、驛頭には桜山市尹、林參事會長、辻台北州義勇分會長、服部軍事警長らをはじめ勇士の家族たち親族など心からなる出迎へあり、感激の勇士たちは喜び顔一杯に[illegible]ホームに整列すれば接迎の山市尹は十方基隆市民のこの上なきこの喜びと、その勞や何にたとへむ除隊兵の慰勞を代弁して祝、謝へ、勇士代表者これに應へて銃後の支援を謝す、涙がこぼれるやうな麗はしい情景だ、かくてホームを出づれば恰も當日は興亞奉公日で嘉日のことゝて婦人團體、各學校をはじめ全市各種團體は（除隊のため）驛前付近各所に立ちならび熱誠五十人に上る市民が旗ふり歡呼の聲裡に迎へれば勇士たちもいたく感激の面持でそれぞれ懷しのわが家へ向つた、なほ〇〇部隊除隊兵〇名は同日午後八時基隆驛着これまた市民多數の赤誠歡呼の聲に迎へられて凱還した

市民自肅を守る
第二回目の興亞奉公日

第二回の興亞奉公日たる一日は丁度日曜日に當り各官衙、學校等の行事はなかつたが當局の趣旨を體した台北市民は早朝より台灣神社建功神社に參拜し又家にあるものも心から戰歿將兵の慰靈、傷病軍人の平癒、出征軍士の武運長久等を祈願し前線への慰問にも心を配つた、銃後の民は自肅自戒と心身の[illegible]くこの日一日は自肅自戒を文字通りに具現した有意義な日であつた、天ではあつたが雨も降らず家族連れで郊外に杖ひくもの、各種スポーツ競技を見に行くもの等特に多く歡樂街は靜かなものであつた、職域こそ次に來るべきものに備へる不可缺の要素である、各種接客業者の自肅に基いて休日ながら[illegible]旋するやう祈つてをりましたが……

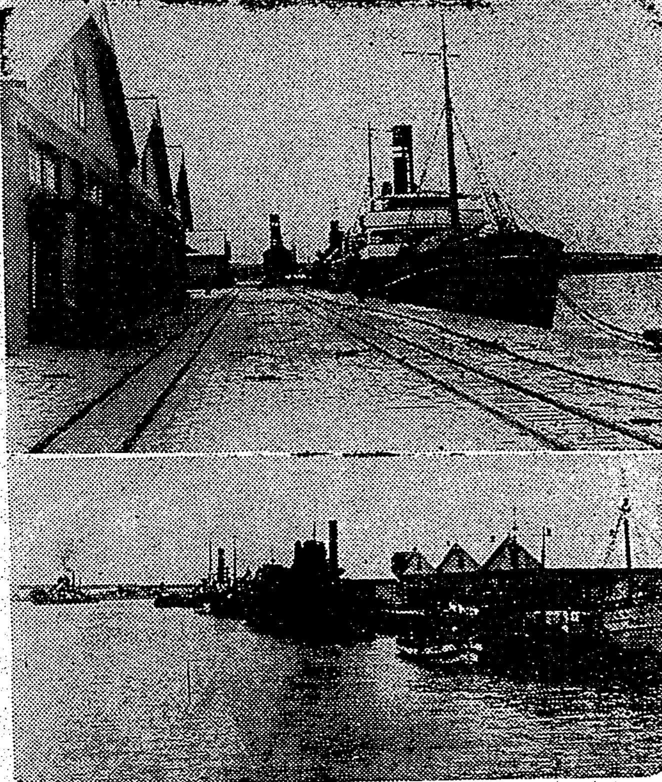
福田氏には一人の母親と三人の第一人の妹があり内弟の一人も出征してゐるよしである

【寫眞は福田一等兵】

壯丁に第三回市外指導を實施

【臺北電話】台北市役所兵事課では第二乙種以上の壯丁に對して第三回市外指導を實施すべく來る八日（日）午前六時樺山小學校前に集合、台北—北投間の行軍（往きのみ行軍帰りは汽車）並に北投グラウンドにて運動競技會を催す事になつた、同日午後七時台北驛解散の豫定である倚申込書並に誓願は必ず三日までに提出されたいと

新裝成れる花蓮港埠頭



（上）岸壁（下）對岸より見た岸壁

新竹倉庫信用利用組合 貸付金利子大幅引下げ

【新竹電話】新竹倉庫信用利用組合は創設以來茲に一箇年を經過せるに拘らず業績極めて順調に發達し、組合員も續々増加し倉庫の利用者頗る多く、倉庫は既に滿腹狀態にあり本組合設立の[illegible]を感ずる程で今度同組合では國策に順應し、貸付金の利子は從來日歩二錢であつたが一日より一錢七厘に大幅引下を斷行した

柳川興亞院總務長官一行
九日廈門より來臺

【基隆電話】中南支方面視察中の柳川興亞院總務長官の一行は來る九日基隆入港の東亞海運盛京丸にて廈門より來台し、十日基隆出帆の商船富士丸で離台する旨その筋より商船基隆支店に入電があつた

譽れの本島人
第14回陸軍論功行賞中六名

【東京一日發同盟】支那事變第十四回陸軍論功行賞中本島人左の如し

旭八 陳金福 臺北州北投庄關渡
同 鄭阿益 同內湖庄
同 黃家明 臺北州[illegible]庄
同 李乘仁 臺南市安平
同 顏老上 同永[illegible]庄
同 蔡[illegible] 同仁德庄中州

臺灣新記錄三つ
全島陸上選手權終幕

全島陸上選手權大會第二日目は一日午後一時より帝大競技場に於て行はれやや冷涼な氣候ではあつたが氣温二十五度、風速東北一米と云ふ此の頃としては絶好の狀態に惠まれ三つの台灣新記錄を生んで同五時三十分終了した、選手權保持者左の如し

▲男子之部

二百米決勝 1張成燦（臺中）22秒
二百米障礙（A）1張[illegible]（臺中）23秒
八百米 1岡野春雄（花蓮港）2分5秒8
五千米 1陳士雲（官聯）17分35秒4
百十米障礙 1早坂元就（鐵道）17秒
四百米障礙 1早坂元就（鐵道）59秒（臺灣新記錄）2牛山泰（中二中教）59秒3（臺灣新記錄）
千六百米繼走 1花蓮港支部（西山、食、渥、岡野）3分41秒6
マラソン 1カサウプラウ（花蓮港）3時間19秒（臺灣新記錄）
棒高跳 1鄭庚水（高雄）3米60
四百米繼走 1高雄支部（宮田、張、西山、中越）56秒2
走高跳 1高田不二子（北一女）1米
三段跳 1長友一馬（新竹）13米75
円盤投 1鄭[illegible]（臺中）32米68
槍投 1蘇[illegible]（臺南）49米64

▲女子之部

二百米 1中路昌子（高女）28秒5
円盤投 1黃氏[illegible]（高雄）24米68
槍投 1[illegible]（北一女）21米21、米30

教育功勞者表彰式
臺北市教育會が二十一氏を

台北市教育會の第十三回教育功勞者表彰式は一日午前十時より樺山小學校講堂に於て擧行され、會長石井市尹より左記二十一氏に對し表彰狀及記念品を授與した

成功）阿南千代（松山小）吉富竹一（龍山公）李南氏金花（同上）角家樹（老松公）新谷芳助（同上）古閑龍造（太平公）東貝乘一郎（日新公）菅野正則（同上）深澤則（大橋公）伊藤ヤス子（蓬萊公）王子栄（松山公）蘇永木（同上）陳順氏烏達（同上）陳金翁（西松公）翁長拜（大正幼稚園）以上

國民鍛錬の秋！
市內小公學校相撲大會

台北市教育會主催の第一回市內小公學校相撲大會は一日午前九時より樺山小學校校庭に於て開催されたが午前は先づ小學校大會で宮城遙拜、皇軍將士に對する感謝默禱あつて八校をA、B兩組に分けたリーグ戰に入り豆横綱達は元氣に充ちて力瘤を揮ひ、長後に建成小學校勝残り各八人抜き、五人抜きも現いて行はれ午後零時半終了したが、[illegible]小の矢內正三郎君であつた、午後二時よりは公學校の部に移り十三校が元氣な敗退戰を行ひ、また五人抜き勝負もあつて午後五時頃終了したが、保護者や關係方面の觀衆も多くこの日一日は昇平な兒童の美技に感心したもので非常な盛會であつた、なほ市では兒童の相撲は勝負に重点をおかず礼儀作法と[illegible]身鍛錬を目的として賞品も差別をつけず優勝旗も出さなかつた、市內各校いづれも目下立派な土俵を建築中で、この大會を機として學童相撲は益々盛んにならうとしてゐる

けふのラヂオ

朝
【七・〇〇】朝の挨拶
【七・〇一】朝の修養（東京）一日一訓…國民の躾け…大倉邦彥
【七・二〇】ラヂオ體操、朝の音樂（レコード）
【八・〇〇】ニュース
【八・一〇】日本科學史講座（第十三講）（臺北）明治以前に於ける數學（一）須賀嗣一
【九・〇五】家庭百科…國民服の出血について…一、寢くさの出血について…二、なすび畑について
【一〇・〇五】家庭料理獻立（臺北）
【一〇・一五】子供の…（臺北）家政女學校…校長…名の…
【一一・〇〇】肉豚取引相場…
【一一・三〇】…
【一一・五九】正午の時報
【一二・〇〇】…ニュース…天氣…

晝
（東京）…大相撲…
【〇・四〇】ニュース
【一・一〇】…
【一・四〇】ラヂオ體操
【二・〇〇】ニュース
【三・〇〇】ニュース
【四・〇〇】經濟市況…
【五・〇〇】ニュース
【五・三〇】コドモのニュース（臺北）
【五・五五】子供の時間…
【六・〇〇】子供の時間（仙臺）…
【六・二〇】子供の新聞（東京）
【六・二五】講演…
【六・四五】夕方の音樂（レコード）…
【七・〇〇】子供の時間

夜
【七・〇〇】子供の時間（レコード）…
【七・二〇】カレントトピックス（東京）
【七・三〇】…ニュース
【七・四〇】…
【八・一〇】…
【八・四〇】落語（東京）…
【九・〇〇】府縣めぐり…
【九・三〇】ニュース
【九・四〇】…
【一〇・〇〇】…ニュース
【一〇・三〇】…ニュース
【一〇・五五】…ニュース
【一一・〇〇】…

新竹秋競馬
第三日目成績

【新竹電話】新竹競馬第三日目の成績左の通り

◇新古呼馬（丙）一、六〇〇米（一着）1ヨシヒメ（中村）2セイセン、單一六円三〇錢、複七円七〇錢、五円九〇錢……

◇加級古馬…
（以下競走成績略記 [illegible]）

今週の天體觀測

台北市社會課では市公會堂屋上における今週の火、金兩曜日に於ける天體觀測を左の通り公開する、午後八時迄に公會堂南側玄關に集合されたいと（曇天、雨天の場合は中止）
△アンドロメダ座渦狀星雲
△カシオペイア座メシヤ目三番星
△ペルセウス座二重星團
松ケ崎民族住屋はけふ限り本社三階講堂で開催中の故松ケ崎亞族氏遺作展は美術愛好者並に作家に好評を博し一日は多數の觀賞者で終日賑はつた同展は二日限りである

蓬萊丸入港

【基隆電話】商船蓬萊丸は一日午後一時半基隆入港した船客は文化研究所長岡田嘉吉氏、元台灣總督府蕃務課長岡吉田文聰氏、日本油脂專務取締役吉田[illegible]氏、日本水産重役前根源一氏等であつた

同氏は一週間位の豫定で滞台の學校方面、特に公民化運動について南支事情と照らして研究、視察して見たいと思ふ、將來の南支運動は南進の中心となるから青年たらしてゐる青年運動を強く提唱したらどうかと云ふ問題等も考へて見ようと思ふ、創育と云ふ事に就いては相當大な問題であり特に考へて行かねばならぬと考へる

定期航空

△內臺定期航空（下り便）新高號は一日午後六時〇六分臺北着乘客は一名
島倉代議（會社員）宮倉（同）外

けふの天氣

△臺北地方 東の和風曇一時雨
△北部地方 東の疾風曇時々雨
△昨日の氣溫 最高二六・二度（午後三時）最低二一・四度（午前五時）（臺北測候所發表）

萬なかだち

求職一件一圓 其他一行一圓 臺圓五拾錢 名倍 額

店員 入用十七八歳より二十四五歳迄 小學校卒業程度 …

留守居 …

家屋十疊敷和室八疊 六疊 …

電話 … 商會 …旭屋

土地建物 … 旭屋

賣シボレ 三七年式 …

商業登記公告
●株式會社設立 商號株式會社游東號…（以下登記公告 [illegible]）

父好文儀病氣療養中ノ處九月三十日午後八時死去致候ニ付此段謹告仕候
追テ葬儀ハ十月二日午後五時壽町東本願寺ニ於テ相營ミ申候
臺北市京町二丁目
男 山岡伊曾治
親戚 永井正宏
同 前田正此
同 柳座上春
友人 安田中次介
同 三輪德眞
總代 廣瀬米郎
代表 近藤勝次吉
京町商工會長 神木次吉
京町區友會代表 野口常郎
兵庫縣人會長 堀內次吉
大谷派二十八日講代表 中辻喜次雄
郎

父秋葉喜代儀
永らく病氣療養中ノ處十月一日午前六時死去致候ニ付生前ノ御厚誼ヲ謝シ此段謹告仕候
男 秋葉一朗
親戚 服部吉一
同 秋葉一信
總代 淺田晃陽
友人 奧村文郎
同 板垣德太郎

辰馬汽船出帆
長和丸 十月上旬 阪神京濱行 基隆發
辰國丸 十月中旬 基隆發

完結篇に魁けて熱望の大會遂に現實に！
2日 四日間
全集 ？
前篇 後篇 續篇
絕對新版 一舉上映
原作 監督
田中絹代 上原謙 佐分利信 桑野通子 高杉早苗 他大船總出演 川口松太郎 野村浩將
激再編韓名篇 涙の三時間 見る通しで
四〇セン
大世界館

魔術の女王 松旭齋 天勝
初代 天勝指揮補導
萬人喜悦の歡樂境
お坊ちゃん、お嬢ちゃん……不思議の國で、面白く遊びましょう御家族連れで……
十四年度封切魔奇術 プロローグ、小奇術、體技、獨唱、舞踊ショウ 其他數番
當ル十月二日ヨリ五日間 毎夕五時開場…六時開演
入場料 一等三円 二等二円 三等一円 小人半額
榮座

會席 御料理 竹巴 元園町川岸第三水門東 電話五一三五 御宴會は特に勉强

台灣肛門病院 台北市表町三ノ〇 電話二八八六番 院長 田村稻城

齒科 吉木齒科醫院 榮町三丁目台銀裏通（派出所前）電話六七九五番

大阪商船出帆 基隆出帆
神戸、門司行 高砂丸 ……
鹿兒島行 …
北鮮行 …
花蓮港行 …
厦門行 …
上海行 …
沖繩行 …
比律賓行 …
西貢盤谷行 …
（南洋諸港行）タヲオ、パンドン行
馬公行 …
東京直行 …
其他船便多數アリ 臺北 五八五〇

日本郵船基隆出帆
門司、神戸行 大和丸 十月七日 後五時半
富士丸 十月九日 前十一時
上海內地行 箱根丸 十一月十九日
◎香港、歐洲行 白山丸 十月十八日

大連汽船基隆出帆
大連直行 山東丸 十月十日 基隆發
山西丸 十月廿日 基隆發
丸一組

祝花蓮港開港
杉原產業株式會社
森永製品臺灣販賣株式會社
株式會社臺灣商工銀行
株式會社臺灣銀行
臺灣拓殖株式會社

保證責任 鳳林信用販賣購買利用組合
組合長 饒永昌
專務理事 吉井秀一
理事 徐頭忠春
同 江茂清六
同 加島利郎
同 兒七二
監事 張阿五郎
同 徐金榮
同 渡田淡
同 和壁後茂
同 楊順太郎
同 官有來開

花蓮港廳舍全景

高雄出身の勇士 晴れの歸還
神社に參拜して我家へ

【高雄電話】召集解除となつた○○部隊高雄出身勇士○○名は東臺灣入港の一日午前十一時十分高雄驛に晴れの歸郷を爲した、驛頭には同市長を始め官民、愛婦、學校生徒、一般民間等多數出迎へ手に手に日の丸の小旗を振り歡呼の嵐裡を展開した、勇士代表の挨拶あつて宗像市長を先頭に高雄神社に參拜報告式を行つた後喜びの胸を躍らし家族友人に迎へられ懷しの我が家に向つた

嘉義防空訓練

【嘉義電話】嘉義市第三回防空訓練は人見中佐統監の下に三十日午後六時より警戒警報發令と共に實施されたが各分團は時を移さず配置に就き降りしきる雨の中に活動を開始、八時三十分空襲警報發令同九時三十分解除してその際解散の處分を接授し、翌一日午前五時に至り再度の招集を發令、驛頭の中に訓練を實施して同四十分解除、解散終了、それより全團員は嘉義神社に參拜の後、大越團長の訓誡を受け人見中佐の講評あつて七時半解散した

臺中州定期昇給

臺中州にては九月三十日附を以て奏任教師桑木滿衛氏を始め判任官百四名、判任待遇四十四名以下合計二百六十九名、並に學校職員三百八十八名の定期昇給を發表した

一部召集解除

【○○電話】今次事變に蘇るたる○○部隊の一部に召集解除の命が下り○日朝○○部隊長より一場の訓示訓別の挨拶を受け、家族の歡呼の聲に迎へられ夫々懷しの我が家に向つた

指定書交付式

【屏東電話】屏東郡國小學校入指定書交付式は三十日午前十時より屏東會館に於て擧行された

“選擧肅正”劇

【台中電話】台灣自治協會台中州支部にては選擧に敎化劇「選擧肅正」を募集したが審査の結果左の通り決定したので右脚本を印刷に附し市郡街庄に配付する筈

△一等高雄坂井一氏△二等臺中井口察人氏、同吳不二夫氏△三等員林砂川榮水氏、北斗品川圭和氏、員林熊谷宏氏

白衣の勇士
きのふ高雄に上陸

【高雄電話】名譽の戰傷を受けた白衣の勇士等を乗せた便船は一日高雄に入港したが官民小公學生多數の出迎へあつて午後二時から上陸を開始し陸軍病院に向つた

高雄南方書展 白衣の勇士招待

【高雄電話】南部台灣に居住する帝展、台展、二科展、獨立展、東光會展等に關係せる作家に同好の士を以て組織したる高雄南方畫壇では高雄畫會の後援を得て來る十一月二日より三日間高雄州商工獎勵館に於て第一回書展を開催するが、これを機會に聖戰下美術家としての任務よりして出征將兵の家族並に白衣の勇士を招待し、同展出品作品の一部を國防獻金に寄附することに決定した

部長副部長を選擧の結果左の如く決定した

△交通部　山本藤太郎(部長)
△水產部　稻井榮(副部長)
△企劃部　松山正男(副部長)

自治制施行記念式
きのふ東港で

【東港電話】高雄州東港街では十月一日に於ける自治制施行記念日に當り午前八時半より同街役場會議室に於て橫山街長、川田助役、何會計役以下全職員及街協、國民代表多數列席の下に記念式を擧行したが式後引續き東港神社に正式參拜をなし同十時近く終了した

臺南商議所總會

【台南電話】台南商工會議所では三十日午前十時三十分より議員總會を開き議員十八名出席、宮本會頭議長となり台南同業組合聯合會所(特別會計)歲入歲出豫算三千円を附議

各家庭を廻つて神拜を指導
面目を一新した松山區

本島の皇民化運動は各地とも盛に勵行され聖戰下の喜ばしい現象である、殊に台北市に新編入の松山の如きは石田區長初め所員一同及各區長の眞摯努力で管下三百戸も漏れなく且つ正廳の改善も非常に認められ、石田區長は寢食を分たず親しく拜へない各家庭に至り懇切に指導して居るので感謝の念が深められ、各町とも毎日勵行してゐる、上塔悠向町内各地に對しても市街と同樣一歩進んで區長と相談中である

名産、麻豆文旦
愈よ移出の最盛期

【台南電話】秋の味覺の王座を占める名產麻豆文旦は九月初旬より彌々出廻り目下最盛移出期にあり台南州檢物檢査所に搬入された申請數量は既に十万顆を突破、その移出數量は七万二千顆に達し例年の三割に及び大内地移出を殺してゐるが不合格率は七パーセントで之が内訳は外傷、萎縮、介殼蟲、成熟度の順である、内地の市況は高雄州、台中州產と混同され勝で聲價は引立たず關門、阪神、東京各方面共平均一籠(四十顆入)六円内外を唱へてゐる

體位向上通達
高雄州で關係官廳へ

【高雄電話】高雄州では國民體位の向上を叫ばれてゐる折柄、青年學校に於ける生徒各個人の體育狀況並に衛生的見地からして向ほ遺憾の點少からず青年學校に於ける一層適切なる體位向上施設をなさしめることに方針を決定、内務部長名を以て各關係官廳へ通牒を發した

店舗裝飾と稜裝捜

【清水電話】清水街商工會主催の下に去る二十四日街内各商店の店舗裝飾及飾窓競技會を開催、二十六日嚴選の結果左の通り優良者を決定、同二十六日は午後九時より十時までの間賞品授與を行つたがこれ又清水街では初めてのことで非常な人氣を呼び定刻前から觀衆が押し掛けて時ならぬ賑ひを呈し有意義な行事を終つた

店舗裝飾入賞者
特等　利記金物店
一等　榮春昌呉服店
二等　協芳商店
三等　裕民藥房外六名

大仙巖寺移管

【新營電話】台南州新營郡下に於ける寺廟整理に殘された唯一の大仙巖寺は元管理者の手に荒廢してゆくに鑑み、愈よ白河庄の管理に移し去る二十八日午後一時より同寺に於て五十三日

結核檢査

【高雄電話】高雄州衛生課綜合では結核豫防上早期診斷を目的に十月四、五、六の三日間に胸部檢査を施行することとなつた、希望者は毎日午前十時までに州衛生課、市役所、各市場、市公會堂、州衛生試驗所等に申込まれたい

野菜苗を分讓

【嘉義電話】蔬菜類缺乏の緩和と市民の自給自足を圖るため嘉義市勸業課では廣く全市民に呼びかけ積極的に蔬菜栽培獎勵に乘出したので栽培者が急に多くなり勸業當局では更に拍車をかけるべく市苗圃にトマト、包頭蓮、タマチシヤ、カラシ菜等の蔬菜類の苗を栽培した處見事な出來榮えを見たのでこれが獎勵のため栽培者に無料で分讓する事となり希望者は勸業課に申出られたいと、尚蔬菜の種を希望者には三袋までは無料配布する事となつた

選擧事務指導

【台南電話】台南州北門郡では來る街庄協議會員選擧に際し代書制度の廢止に對處して文盲有權者の棄權防止と一般選擧事務の円滑を圖る為め數次關係者の打合會を開催し太田郡守並に中村街庄主任よりこれが指導をなして來たが更に一層の徹底を期する為め二十九日郡下街庄吏員の參集を求め一般選擧事務に關し再教育を為すところあつた

賞與金を獻金

臺中州員林郡消防組副組長安藤幸生氏は今回家事の都合により副組長を退職、賞與金百円を受けたが即時國防獻金した

白米の等級檢査

台中州豐原郡經濟警察では物價抑制の必要性あるに鑑み三十日午前九時より高橋警察課長、係員立會の下に郡下各街庄米穀組合員代表者を集め豐原米穀組合長宅に於て郡より日用消費用販賣白米の等級檢査を行つた

南投郵便局長來任

臺中州南投郵便局長小藤健人氏の死亡後は西山草屯局長の兼任であつたが、今回元副參事安田仙八氏の整任を見去る二十九日着任した

全保學校研究會

【虎尾電話】台南州虎尾郡虎尾街では全保學校の經營敎授法の研究視察をなし職員國語普及施設の充實を圖る為め九月二十九日午後八時より虎尾公學校を會場に全保學校指導員學任講師全保學校講師其他關係者約三百名參集田中郡守、田村視學、大村街長臨席の下に經營研究會を開催先づ三好虎尾公學校長及講師二名の研究發表あり質疑應答の後會員を八班に分ち實地視察をなし午後十一時過ぎに終了した

潮州郡國演會

【潮州電話】高雄州潮州郡主催の第九回郡下小公學校國語全村學校男女青少年保育園等の國語演習會は九月三十日午前十時より潮州公學校講堂に於て州より田代社會敎育書記、郡より阜市郡守、加藤庶務、大谷警察兩課長、稻田郡視學臨席、郡下各街庄長及各小公學校長主席並に關係職員引率、講師及び出演者等千餘名出席の下に開催され先づ稻田視學開會を宣し演習に移り準備題は六十一題、即題は三十二題、番外は七題、三十二人あつて出演者一同は何れも好成績を見せ昨年度に比し遙かに良成績を收めた

祝花蓮港開港
東部開發上に貢獻著大な商船

大阪商船株式會社は日本郵船と相並んで我國に於ける商船界の東西の覇王として世界にその名聲を馳せてゐるが會社が東台灣の沿岸航路を開始し貨客輸送に着手したのは今から四十四年前の明治二十八年の事に屬する、即ち同年台灣が帝國の領有に歸するや會社は逸早く社員を東部の沿岸に派遣して現地の調査を行はしめ、その終了を俟つて翌二十九年二月意見書を台灣總督府に提出して東沿岸航路開設の下命を請願したのであつた、翌三十年四月一日を以て愈よ西沿岸線その他三航路と共に東沿岸線を拜命し、爾來四十餘年間東沿岸航路の開拓者として君臨し、その間逐次航路施設を改善して今日に至り東部地方の文化發展上に劃期的の大事業たる花蓮港開港を機とし昭和十四年十月一日を以て基隆花蓮港間の定期日發航路を新設し、之れに貴州武昌の二優秀船を配船せしめる、一方花蓮港に出張所を置き、貨客の取扱を迅速親切に行つてゐる、今東部沿岸航路開設以來の沿革を述ぶれば大要左の如くである

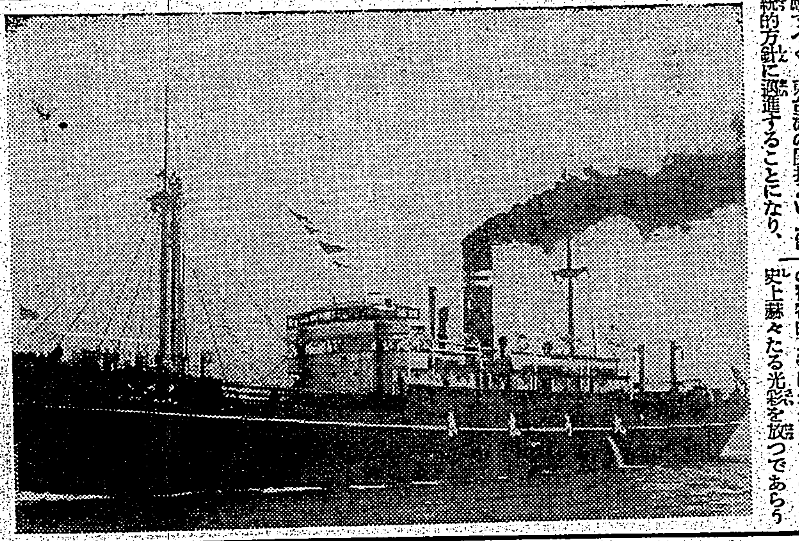
一、明治三十年四月、受命當初に於ては基隆發蘇澳、花蓮港、卑南等を經由して打狗、安平、澎湖島、基隆に到る一週航路使用船四隻月三航路であつた

二、明治卅七年船型を更に増大し宮島丸、須磨丸、奉天丸等一千六百トン型快速船を使用した

三、明治四十一年縱貫鐵道の全通大正十二年潮州線、十三年宜蘭線、十五年臺東線等の開通に從ひ之れに順應して航路系統を改編し本線は一千七百トン型の撫順丸、長春丸の二隻を以て七二〇航路を編成し別途に花蓮港、蘇澳間に宮崎丸を配船し年間二五〇航海を定期に實施せしめた

四、昭和年代に入りてめなど丸、でりい丸二千二百噸型を以て年間七二航海を營み西沿岸の諸港間に大分丸、宇佐丸、別府丸、石見丸、陽州丸を定期又は臨時に配船し

以上の如き變遷を經て會社は今や海陸交通の整備に加へ花蓮港築港の竣工に依り東台灣は工業化時代の台灣に燦然たる脚光を浴びて登場し、茲に各種企業陸續として勃興を見、東部の面影は今や多年研究調査の成果を傾到して長期に亘る產業百年の大計畫を確立し着々實行に移しつつある、情勢を招來し黎明の光輝く燦として東台全土に遍からんとする驚異的事實に對應すべく、東台灣の開拓といふ傳統的方針に邁進することになり、新に武昌丸、貴州丸の二船に一大改善を加へ昭和十四年十月一日より基隆花蓮港間に日發航路を開設し、更に別途に適船二隻を以て基隆高雄間に東岸各港を經由して數十回の定期配船を實現することに決定を見たのである、今後東部沿岸にかけ會社の活躍振りは目覺しきものなると同時に從來全く孤島の感あつた東部地方の住民に取つては此新航路の開設は天來の一大福音と稱すべく、東部の文化振興上多大の貢獻をなすと同時にその犧牲的功勞は永久に本島の海運史上燦々たる光彩を放つであらう



大阪商船基隆、花蓮港連絡航路就航船 貴州丸(二、五五〇噸)

饒永昌氏 奮鬪の思ひ出

花蓮港廳下鳳林地方の草分として產業の開發、地方の開拓に貢獻し在住以來三十四年間あらゆる辛苦と血みどろの奮鬪の一途を邁進して今日同地方に於ける成功の第一人者として儼然たる勢力と隆々たる名聲を獲得してゐるものは鳳林郡鳳林庄長饒永昌氏である、君は新竹州竹南郡頭分庄に生れ明治三十八年花蓮港地方に來住し、二十九年一月賀田組に於て製腦部通譯を命ぜられた

當時の鳳林地方は全くの未開草莽の蕃地で兇蕃は晝夜を分たず附近に出沒し、その兇刃に斃るゝもの頻々たる有樣であつた、明治二十九年春賀田組の使用人である内地人本島人十五名が林田山蕃(現在の平林)に於ける製腦小屋及び腦寮で寢食中突然兇蕃の襲撃に遭ひ、十五名の中十四名の犧牲者を出した慘害事件發生し、その附近で腦丁或は木挽等に從事してゐる内地人は一大恐慌を來し全部花蓮港方面に引揚ぐるの餘儀なき狀態に立ち至つた

元來同地方は花蓮賀田組の事業地域で内地人に經營せしめる豫定であつたのを前記の如き慘害の發生に依り俄に方針を變更して饒永昌氏に對し鳳林方面に於ける製腦事業の經營を勸誘されたので、同氏は同年八月より賀田組配下として數十箇所の腦灶を經營する製腦部を創設し、更に新竹廳下より多數の腦丁を募集招致して百五十餘の腦灶となし、之れに百戸以上の農業開拓移民を入れ製腦部事業及び土地開墾事業經營のため蕃地警察備用として銃器三百挺の貸與を受け、兇蕃の襲撃に備へて製腦並に開墾に從事したのであつた

饒永昌氏

然るに明治四十三年九月初旬現在の花蓮郡壽庄鯉口より入山し林田山一帯及び鳳林山、馬里勿山等約一ヶ月に亙り樟樹の毎木調査を決行し、一行十三名は無事鳳林に下山し、現在の同氏の住宅前に於て記念の撮影をなしたのであつた

爾來春風秋雨三十星霜を經て當時の思出は同氏の胸中に益々新たなるものがあり、現在の狀勢から考察して全く隔世の感に堪へない、右の寫眞はその當時を偲ぶ絶好の資料で第一列左より二人目鳥打帽を被り蕃刀を手にしてゐるのが元氣壯快たる壯年時代の饒永昌氏の勇姿である、當時使用人及び腦丁中同氏の親族二名を始め兇蕃の毒刃に仆れたもの二十餘名に及びその他風土病のため病歿したもの八十餘名に達してゐる、此の尊い犧牲者に對しては鳳林市街の南方に祠を建立して厚くその靈を祀りその命日には必ず同氏は親しく參拜して供養をつづけてゐる

饒永昌製腦部員(第二列向つて左より三人目蕃刀を手にせるが饒永昌氏)

精密諸機械製作 K・K
佐伯機械工業所
營業所　大阪市港區辨天町一ノ一三
工場　大阪府布施市御厨三二

一等スタイルノ良イ
印ンザーター
品裝服動運
登錄商標
全島 運動具店 服裝店 ニテ販賣ス